

E  
E  
E  
2

yagokoro Eirin 2ji sousaku manga.  
udonge ni sei-kyouiku suru  
seizin muke one-shota hon dayo.



DOJIN  
**R18**  
成人向け

18歳未満の  
購入・閲覧禁止

かつて  
この月面に

不出世の  
天才と呼ばれた  
薬師がいたた

淫獣の肉体に  
天才の頭脳

そして  
神業の調合力を持つ  
その女のは

ある日をもつて  
忽然と姿を  
消した

月夜見(ツクヨミ)らと  
共に地上へ  
人知れず  
静かに

今となつては  
その存在さえ  
疑う者すらいた

女の名は  
やーじーろうえいりん  
八意永琳

全ては伝説と  
なつていた



迷いの竹林  
「永遠亭」に在る  
診療所

地上









はい、  
ロリコンじゃ無い  
健康な男の子ですね、  
お帰りください。



はあー…月は  
戦闘兵養成  
ばかりして  
いるから  
年齢の割に  
性知識も無い  
いびつな子が…



脱ぎました…

はい、脱いだら  
カタくなつた  
ペニス：  
おちんちんを  
握つて？

はい…

師匠の前で  
ちんちん見せるの  
恥ずかしいつ！

んっ…

おま○こ

意味が  
分からな  
いけど  
分かりま  
した

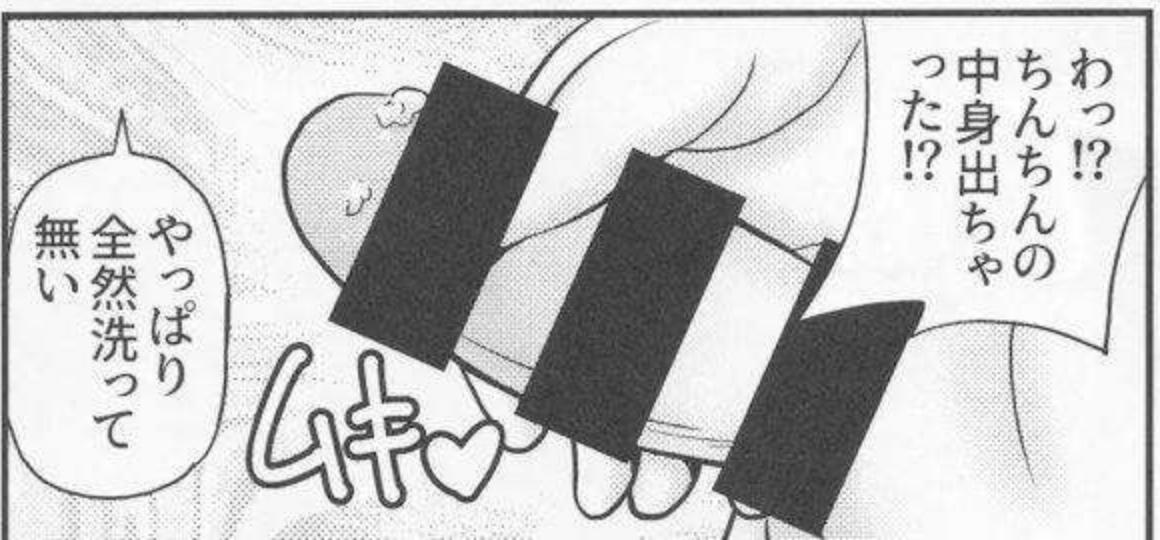
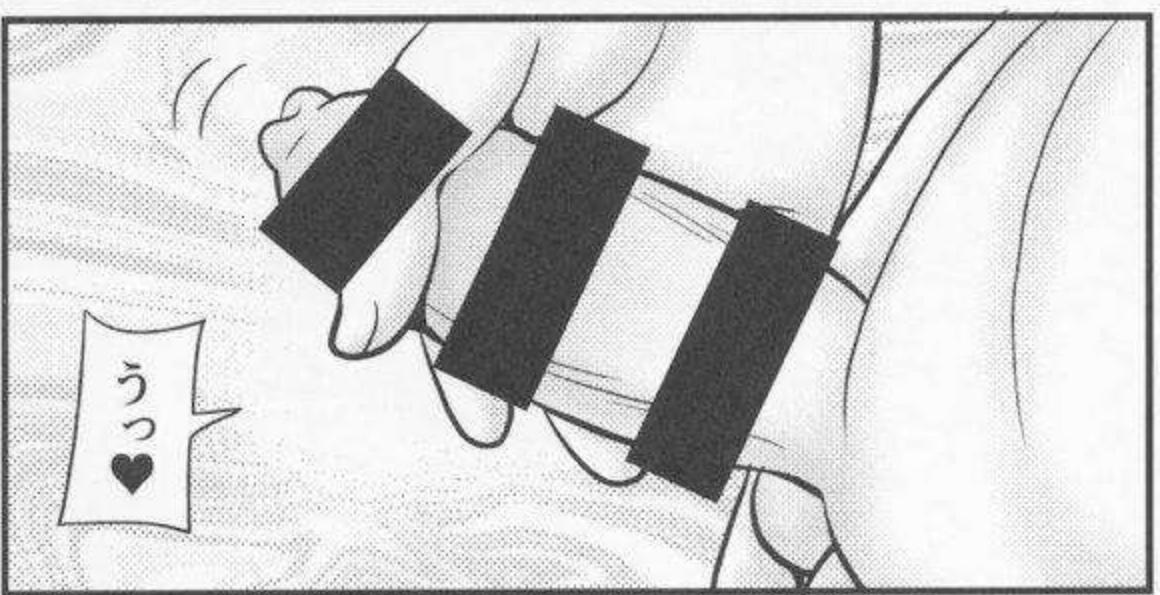
そうしたら  
手を上下に  
動かして  
ペニスを  
擦りなさい

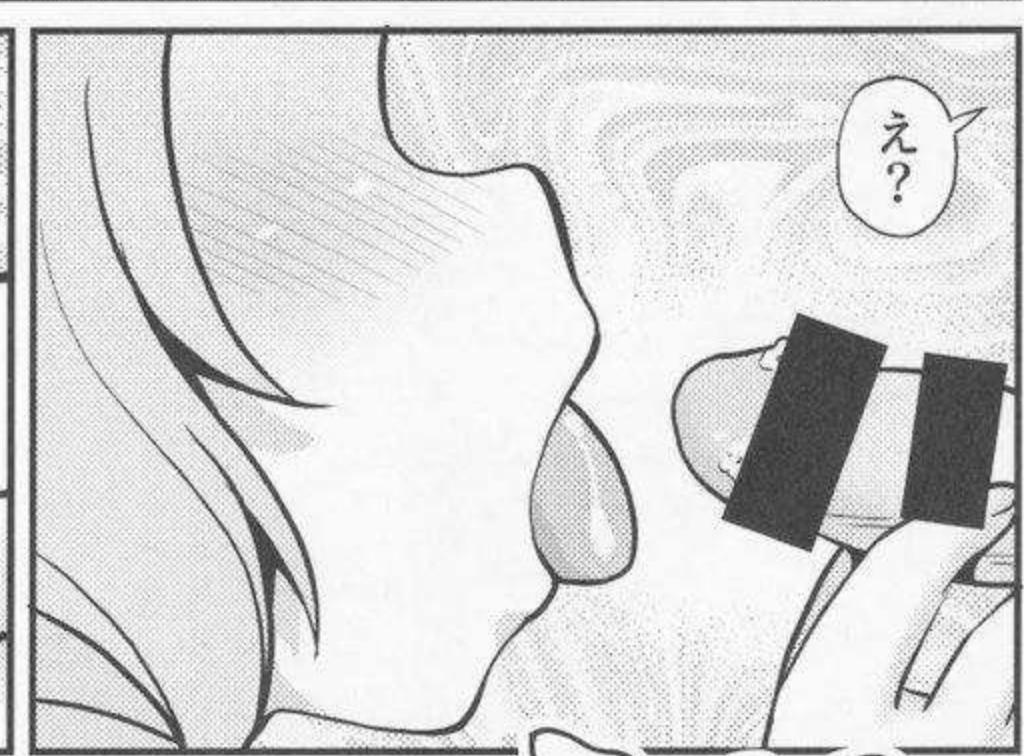
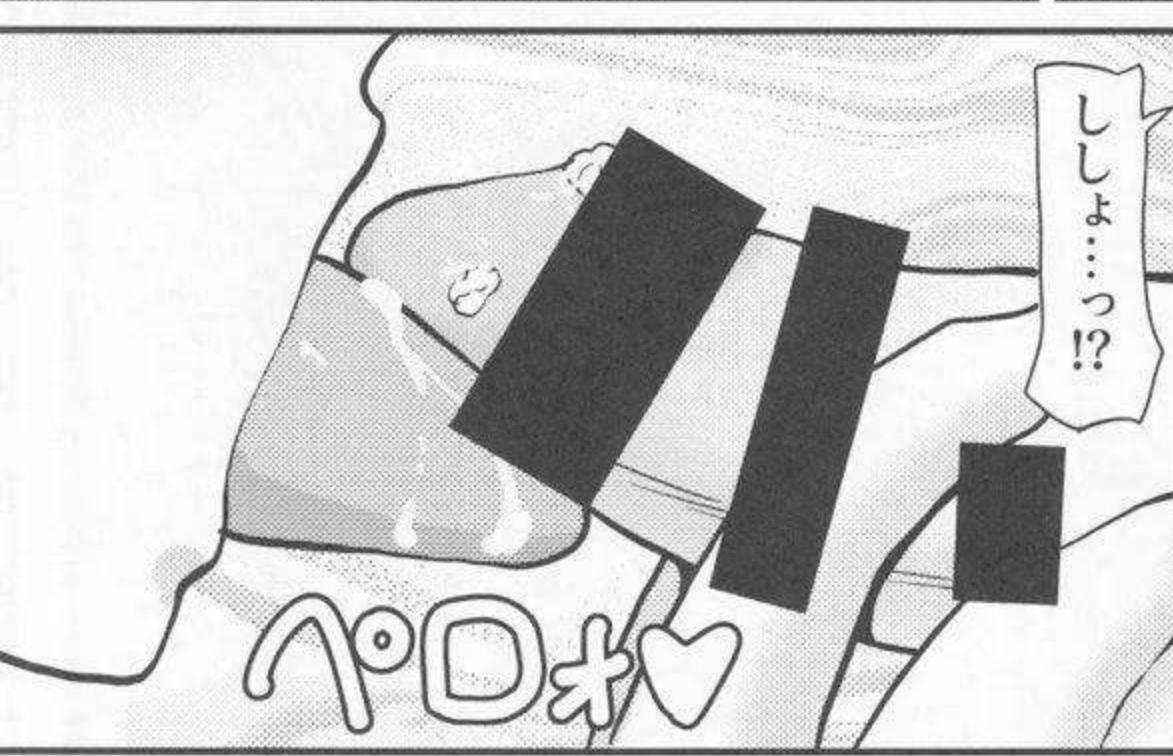
?











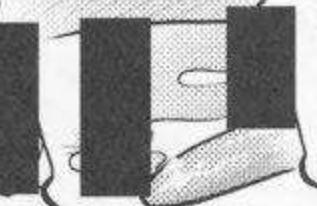
おつきくなつた  
わね♥

にゅるにゅるつ!  
ちんちんにゅるにゅる  
してつ  
やだつ  
♥♥♥  
刺激がつ  
強すぎてつ  
♥♥♥  
師匠つ  
♥

ミュー♪

ヌポ♪

あ、♥



ちんちん綺麗になる  
前にまたさつきの  
出ちゃいますっ! 師匠!!

あ、♥

モル♪  
モル♪

さつき初めて  
射精したばかりの  
ペニスに連続射精は  
キツイわよね? ♥

ニュル♪

なんでっ!? なんで  
ちんちん気持ちよく  
なるのつ!?

モル♪

師匠に綺麗に  
してもらつてるだけ  
なのにつ  
また射精したく  
なつてきちゃつた  
よお!! ♥♥♥



うわっ…私あんなに  
澤山師匠の口の中につ…  
♥♥♥





うどんげも私に師事を  
仰ぎたいなら性や人体に  
関しても知つておく  
べきだし

2度も射精して  
今もずっと  
ニスが勃起した  
ままなんて  
可哀そうだし…  
興味あるでしょ？

はい…

勃起したちんちんを  
受け入れるための  
性器です…  
♥ そう

そう  
♥

おまんこです

穴じゃないでしょ？  
なんだつけ？♥

女人の股の中に  
ちんちん入れる穴が  
あるなんて…

アホ♥

分かりにくいかも  
しれないけど  
一番上は  
クリトリスで  
その下が尿道口、  
おまんこよ？

ほらここ、  
ペニスを  
当てがつたら  
腰を突き  
入れて





さすが月で  
戦闘のセンスが  
高いって言われた  
だけの事は  
あるのかしら？♥

ハラ

うつ  
うつ  
うつ  
うつ  
うつ

ハラ

初めてなのに  
パンパン  
腰フリ  
上手よ

そそう  
頑張って私も  
気持ちよく  
させてね♥

しょつ  
しょつ  
師匠つ  
気持ち良くなつてますかあ

なんだか分からぬ  
状態で私のために  
気持ち良くさせようと  
頑張ってるウドンゲ  
かわいいわね♥

肌を重ねるつて  
こういう事よ？

でもあんまり  
我慢できない  
かもつ  
♥  
♥  
♥

良かつた  
ですう

ええ  
ウドンゲの  
心意気で  
とても  
気持ちいいわ



今、この行為が  
私と赤ちゃんを  
つていてるつて  
知らずの膣内射精  
おまんこの奥に  
いっぱい  
しちゃってる♥♥

んつ♥  
射精てるつ  
ウドンゲの  
精子つ  
♥♥

しょつ  
しゅきつ  
しゅきい  
♥♥♥

うんうん♥  
腰フリながら  
告白射精  
気持ちいいわよね

射精されながら  
私もイッちゃうわ



# **Point de vue personnel**

—東方キャラクターに対する私的見解を含む駄文—

Frase 嵐-D-悪鬼羅  
Ritratto 佐々木てろん

# 八意永琳 -Yagokoro Eirin-

種族:月人

能力:あらゆる薬を作る程度の能力。天才。

二つ名:月の頭脳

第8弾・Windows版:第3作(通巻第9弾):「東方永夜抄」の6面Aボス。

不完全な満月、「永夜異変」の実行犯。

「迷いの竹林」の奥深くにある「永遠亭」を仕切っている。

薬師の一派である「八意家」きっての天才。

月人がまだ地上に住んでいた頃、「月夜見(ツキミ)」等と共に月へ移り住み、月の都の創設したひとり。

月の支配者である「月夜見」よりも年上で、地上にまだ人間が居なかった時代を懐かしいと発言している。

とある酔っぱらいの戯言によると、「輝夜」より歳上で1億歳以上とのこと。

「輝夜」が「蓬萊人」になってしまった罪で処刑の後、地上落としになったにもかかわらず自分は無罪であった事に責任を感じており、罪滅ぼしにと従者として生活している。

仕えている「輝夜」より圧倒的な力を持つが、「輝夜」の為なら何でもしてやらなければ、という考え方、「輝夜」以上にならない様に常に力をセーブしている。

ちなみに「十六夜咲夜」を見たとき非常に驚いたようだが、その理由は永琳本人にしか分からぬという。

## ・能力

能力欄に「~程度の能力」以外に「天才」と付け加えられてる稀有なキャラクター。

あらゆる薬剤を調合できる技能を持った凄腕の薬師。

いくら天才とは言え、無から作り出す事は不可能なので、調合元の薬品や元材料は必須。

あらゆる薬の知識を持ち、その知識によりあらゆる毒を無効化出来る対抗策を取れる。

処方された薬は人里でも販売をしているが、卸しに行くのは主に鈴仙であり、「永琳」自体が「永遠亭」を離れるのは稀。

出向く場合は主に重病や奇病の患者の時だけ。永遠亭に急患が訪れた場合も受け入れて診療を行う。

基本的には富山置き薬の販売形態を探っている。

処方された薬は良心的な値段で、払えない場合は払えるときが来るまで支払いを待ってくれる。

あくまで薬師なので基本、外科的処置は専門外では有るが、高度な技術を用いた治療を施す。(何処ぞの最先端治療を行う無医村のよう、ギュッ)

二次創作においては、何かと媚薬精製や肉体改造を施す便利屋扱いされる。

## ・容姿

前髪を真ん中分け、長い銀髪を後ろで三つ編みで一つにまとめている。

左右で配色の分かれた紺と赤のツートンカラーで、上の服は右が赤で左が紺、スカートは上の服の左右逆の配色となっている。

登場作が多く、作品によってやや長めに髪の毛が描かれることもあり、その都度衣装も細かくデザインが変えられている。

袖はフルの付いた半袖で中華風なデザイン。

頭には紺色で前面中央に赤い十字模様の入った…もうそのまま赤十字マーク入りナース帽を被っている。

服のあちこちには星座が描かれ、帽子にこと座のバガ(「織女星」と呼ばれること座のα星)、上の服の右側にシホヤ座と左側に北斗七星、スカートの右側に箕(いて座に該当する宿星と星座)、左側に奎・壁(アンドロメダ座を中心とした宿星と星座)、更にスカートの裾には八卦が描かれている。

東方キャラの中ではやや年上且つ大人な外見を持った、永く生きてきた者特有の近寄り難さを醸し出している。

## ・性格

年齢通り、落ち着いてしっかりとした大人の女性。

だが、雑事以外は自分でやったり出歩いたりと行動的。

更に未だ勤勉且つ好奇心旺盛であり、新たな薬の開発に勤しみつつ様々な知識を仕入れている。

また豊富な経験と無尽蔵の知識、そしてそれらを使う為の思考能力を生かした策士でもある。

その巧みさは妖怪の賢者である「八雲紫」を嵌めるほどであり、「西行寺幽々子」をして「狡猾な月の民」と言わしめる。

よく機転や悪知恵も働き、必要不必要を即座に考え、必要とあらば冷酷な決断もあっさり下す。

「即断で殺すのが良い」と判断を下すも請われて別の処遇を与える第二案を出したりと実は最も慈悲深いといわれたりもする。、

「非常に博識だが一般的な常識は持ち合わせていない」と言われ、知識以外の一般常識に欠ける。

「輝夜」に「博識な者特有の癖として、自分の知識を判り易い形で伝えようとせず、わざと難しく行って相手の反応を楽しむ」と言われ、物事を教える適性は余り無い。

## ・月人

その全てが主導者である「月夜見」の親族である月の都に住む者達。

元々は地上に住んでいたのだが、地上の生存競争によって発生する「穢れ」の影響を受けないように月に移り住んだ。

そのため月の都には穢れがもたらす寿命というものがほとんど存在しない。

月人の多くは日本神話と中国神話に名を連ねる神々であり、月の都は高貴な神様たちがいる場所で、月人である「永琳」もその高貴な神様の一人であったとされる。

日本神話における「八意思兼神(ヤココロモイカレハミ、古事記では思金神などとも表記)」に比定されることがあり、「永琳」は日本神話の神格である線が濃厚。

ただし「永琳」は月社会内部では地位は高くなかった様子で、月社会にはもっと大きな奴が居る模様。

「永琳」の本名は地上人には発音できない名前であるようで、「レセン(二代目)」には「八意××」と名乗っている。(トヨタ・セリカになぞらえて、ダブルエックスとファンの間で呼ばれることも)

輝夜と鈴仙は未来を変えるために動き出した。

二人は形勢を一気に逆転させるために、ダブルエックスの奪取を企てる。

てると輝夜、旧世代から鈴仙へ、新たなるヤココロが受け継がれる

次回「ダブルエックス起動!」



#### ・蓬莱の薬

月の民が作製した薬で飲んだ者は老いる事も死ぬ事もなくなる。

靈魂を中心に肉体が付随する形になり、肉体に死が訪れても魂が別の場所に新たな肉体を再構成し蘇る事が出来るようになる。生き埋めや監禁と言う自体になっても一度死ねば別の場所で復活する。(衣類まで身に着けたまま復活すると言ったかなりご都合主義な効力を持つ)

また服用した者は怪我の治りも早くなる。

飲むと肝に效能が溜まるらしいが、生き肝を他人が食らうと不老不死の効果を得られると言われているが、効果があったとしても「蓬莱人」にはならない。

作中でこの薬を製作したと述べられている人物は「永琳」のみであり、その他の製作者については不明。

「永琳」が薬を作成する際には「輝夜」の「永遠の魔法」の能力が製作に大きく関わっており、「永琳」や「嫦娥」が飲んだ物も「輝夜」の力を借りて作った物らしい。

この薬は月の都において飲む事が禁忌とされており、飲んだ者は罪人として重い刑を受けることとなる。

現在、服用が判明しているキャラクターは、「蓬莱山輝夜」、「八意永琳」、「藤原妹紅」、そして月の都に幽閉されている「嫦娥」の四人。

薬を服用して不老不死となった者は「蓬莱人」と呼ばれる。永琳は輝夜の後追いで「蓬莱人」となったようだ。

#### ・重い刑

基本は処刑だが、「蓬莱の薬」を飲んだ者を殺す方法が有るのかは不明。

輝夜の場合は「永遠の力」の能力の所為か、死ないと判ると穢れた地上で生きるという最大限の罰の一つ、「地上への流刑」となった。

「嫦娥」の場合は幽閉され、玉兎が代理贖罪として薬を搗き続けている。

「永琳」は「蓬莱の薬」を作った張本人では有るが罪は問われず、刑を免れている。

「地上への流刑」の刑期を終えた「輝夜」を迎えに行くが、「輝夜」が月に帰ることを拒んだため、他の使者を皆殺しにして「輝夜」と月から逃げ続ける道を選んだ。

その際に「永琳」自身も「蓬莱の薬」を服用したらしきことを言っている。

「妹紅」は地上の民であるため、月の民側の罪とは関係ない。(穢れた地上の民と言うだけで罪人扱いであろう)

#### ・立ち絵

右手に弓、左手にリボン付きの矢を持っている。弾幕に弓矢を使用するようなものは無いが、

『グリモワールオブマリサ』において天呪「アボロ13」の挿絵において弓矢を使用している様子が描かれている。

#### ・永遠亭

月から逃げ続ける逃亡生活を続けるうちに幻想郷の迷いの竹林に行き着き、そこの主である「因幡てゐ」の協力の下、誰も入り込まないようにして隠れ住んでいた。

其処に構えた古い和風建築の大きな屋敷が「永遠亭」である。

主な住人は、主人(元教え子)「蓬莱山輝夜」、薬師「八意永琳」、助手「鈴仙・優曇華院・けい」、迷いの竹林の主「因幡てゐ」。(てゐ自身は他の永遠亭住人と比べてやや疎遠)

「迷いの竹林」の中に入り、辿り着くのが非常に困難な立地にあるが、里の医者で治せなければここと言われ、訪れる者は人間も妖怪も問わず隔てなく、診察や薬の処方をしてくれる。

竹林の地理に詳しい「妹紅」が道案内をしてくれたりする場合もあるが、基本的に一般人は辿り着くことはおろか途中で引き返すことすらまらない。

「永夜異変」の一件で「永遠亭」が外部に開放されるまでは「永琳」により大昔に月の使者から身を隠すための結界が張られ、さらに「輝夜」の能力によって屋敷の永遠が保たれた状態となっていたため、つい最近までこの屋敷の存在自体がまったく知られていなかった。

大昔の日本の屋敷そのものだが、何故か少しも古びた様子を見せないのは、「輝夜」の「永遠の魔法」により屋敷自体の時間が止まっている状態で固定されているかららしい。(スガリガンの「アの方舟」と同じだと思うと想像に難くない)

#### ・Helpme,ERINNNNNNN!!

ピートまりおの楽曲『Helpme,ERINNNNNNN!!』に登場するセリフであり、(°▽°)oシ。えーりん!えーりん!は、宗教。

えーりん! ( °▽°)シ。( °▽°)oシ。えーりん! ( °▽°)シ。( °▽°)oシ。

えーりん! ( °▽°)シ。( °▽°)oシ。えーりん! ( °▽°)シ。( °▽°)oシ。

【えーりん! ( °▽°)シ。( °▽°)oシ。えーりん! ( °▽°)シ。( °▽°)oシ。】

【助けて!えーりん! ( °▽°)シ。( °▽°)oシ。】

#### ・永夜異変

月の使者から身を隠し、「輝夜」を守るため秘術「地上の密室」を用いて「幻想郷」全体に結界を展開。

これにより「幻想郷」から見える月が「偽りの月」となり、「紫」ら妖怪たちがそれを異変と捉えたのが今回の出来事の発端となった。

「真の満月」に辿り着いた主人公たちが「終わらない夜」を作った原因と気付き、「輝夜」は「永遠と須臾を操る能力」により夜を終わらせる。結果として主人公たちが「終わらない夜」という異変を起こし、それをラストが解決するという、普段と逆の展開に進展。

幻想郷にはすでに「博麗大結界」という結界が張られており、「地上の密室」による結界張らずともよいと分かり、和解後、結界を解き、身を隠す必要もなくなったということで積極的に外部との接触を持つようになった。

#### ・月の賢者

「永琳」は「月の賢者」として「蓬莱山輝夜」の教育係を務めていた。

かつては月の使者のリーダーも務め、現在の月の使者のリーダーであり遠い親戚でもある「綿月姉妹」の教育係をしていた事もあり、今でも二人から慕われている。

月の都建造において、月の都の始祖である「月夜見」に最も頼りにされる。

月の使者のリーダーとして長年働く。

月を裏切る際は、他の月の使者を単身で全滅させる。

「豊姫」、「依姫」、「輝夜」といった、月の民の中でも位が高いであろう者達の師匠・家庭教師を勤める。

「豊姫」らに量子論を元にした教えを授け、「豊姫」に月と地上を行き来する能力を会得させる。

量子印などの、現在でも本人以外作製不能な技術を独自開発。

月の公転周期をずらす、太古の月と地球を複製して経路を入れ替えることで月と地球の行き来を不能にする、といった天体規模の特殊な術をも操る。

戦闘能力に関しても、「魔理沙」が「あんなに強い妖気は初めて」と言う程の妖気を持つ「輝夜」より「圧倒的に力を持つ」という程の実力。

#### ・稀神サゲメ

「東方紺珠伝」、4面ボス。

永琳から「聰い人」と評価されるほどの人物。

明確な関係は不明だが「八意様」と呼ぶ当たり彼女も「綿月姉妹」同様敬愛してる模様。

「紺珠伝」後に「永遠亭」を出入りしている姿が目撃されている。

「鈴仙」曰く、「サゲメ様は無口だけど大胆で、ちょっと…おっちょこちょいなんですけどね」とのこと。

(サゲメとの繋がりに関して一つも書いていなかったので単独の大盤振る舞い)



# 鈴仙・優曇華院・イナバ -Reisen Udongein Inaba-

種族:月の兎

能力:狂気を操る程度の能力

二つ名:狂気の月の兎

第8弾・Windows版:第3作(通巻第9弾):「東方永夜抄」の5面ボス。

「永遠亭」で暮らす「月の兎」で薬師の「八意永琳」の弟子。

元々は月に住む「月の兎」だったが、月から逃げ出して現在は「幻想郷」にある「永遠亭」で暮らしている。

「紺珠伝」以降は色々と吹っ切れ、「地上の兎」を名乗るようになった。

「永遠亭」で「永琳」に教えを受け、日々様々な雑用を押しつけられつつも熟している。

仕事内容は「蓬萊山輝夜」のお守、「永琳」の補佐、家事全般、迷いの竹林に住む妖怪ウサギたちの監視統率、薬の訪問販売、幻想郷の他勢力との交渉・折衝、門番、異変の調査、etc、etc。

同居人の「因幡てゐ」と「兎角同盟」を結び、「鈴仙」がリーダーなのだが、地上の兎は彼女の言うことをあまり聞いてくれないらしく、実務を取り仕切っているのは「てゐ」であるらしい。

「てゐ」には手を焼かされており、「てゐ」と師匠たちの板挟みで中間管理職のような苦労をしいられている。

戦闘のセンスは高いらしく、「永琳」から「永遠亭」の荒事全般を任せられている。(なめるんじゃねえよ。9課は荒事と情報戦を得意としてるんだ)

月にいた頃の上司である「綿月依姫」や「綿月豊姫」からも高く評価されていた。

月のテクノロジーについても造詣があり、地上の基準より数段進んだ電子機器を独力で作成することができる。

## ・能力

「月の兎」である「鈴仙」の赤い瞳には満月と同じ狂気が宿り、覗き込んだものを狂気に落とす。

感情の波長を乱され、振幅が極端に短くなるため短気を通り越し狂気に至る

波長を乱すとは、音、光、電磁波、物質の波動、精神の波動などあらゆる波について、その波長、位相、振幅、方向を操る。

「狂気を操る程度の能力」はこの一部であり、非常に幅広く応用が効く強力な能力である。

光や音の波長を操り幻覚や幻聴を引き起すのみならず、光を収束してレーザーを打ち出したり、精神破壊効果のある弾丸を放ったり、完全に見えなくなったり、逆に分身したり、バリヤを張ったり、波長で人妖を感じたり、位相をずらすことによって相手と全く干渉しなくなる事も可能。

これらの能力を用い、「光の三妖精(セニーミルク、ルナチャイルド、スター・ソファイア)」、「ミステイア・ローライ」、「古明地こいし」等の能力ですら無効化する。

眼を見ると人妖問わず全てがその能力の影響を受ける。

「幻影廊下」のように眼を見せなくても効果を発揮することもできる。

「玉兎」同士はどんなに離れていても耳から特殊な波動を発して会話ができる。

「レイゼン(二代目)」はみんなが普段考えている事が風の噂で耳に入ってくるという程度だが、「鈴仙」はハッキリと会話が出来るレベル。

「レイゼン(二代目)」の垂れ耳(ロップイヤー)と「鈴仙」の長耳の品種の違いによるものなのか能力の差なのかは不明。

## ・容姿

足元に届きそうなほど長い薄紫色の髪に、紅い瞳を持つ。

基本的に女子高生の制服的な、ジャケット、白シャツ、ズボン、スカートを身に着ける。

頭にはうさ耳(長耳)があり、作品によってはその根元には謎のボタンが付いている

「実は付け耳なのでは」という疑惑があり、本当は「月の民」で「玉兎」に化けているのではと考察された。

普段からヨレヨレ気味の長耳は、ストレスを感じると更にヨレヨレになる。

人間耳がある場所は髪に隠れて確認できない為、偽耳かどうかの確証を得られない。

ボタンの下は頭蓋骨に食い込んだ固定用スクリューを隠すために、脳波を感知して本物のようにヨレヨレになるのではないかという過激な考察も見受けられた。

公式的には本物の耳を謳っている。

そうなると、ボタンの様な物はピアス的なお洒落の可能性もある。

人間の里に薬を売りに行く際は、甚平のようなラフな着物(薬師姿)を着て長い耳と髪を編み笠で隠し周囲の人間に溶け込むような男性的な恰好をする。

## ・性格

基本的には「玉兎」の例に漏れず陽気で好奇心旺盛で調子に乗りやすい。

しかしながら、誠実さと善良さに定評がある。

戦闘時とそれ以外で性格が異なり、自分の都合で自由に性格を変えられる、暢気と狂気の持ち主。

戦闘時においてはむしろ好戦的にすら見えるが、上司であった「綿月依姫」からは「自分勝手で臆病」と評される。

同じ人物に対して敬語になったり、タメ口になったり、さん付けしたりしなかったり、口調も不安定。

作品によって若干性格が異なる。

人妖に対し中立の立場にある永遠亭が孤立しないようにと、里の人間へ独断による対面販売を行い成功。

人里の支配を狙う勢力の一つとして「地上の兎」を率いる様子が描かれ、地上の兎の支配者である「てゐ」との関係も改善。

「地上の民」を見下す傾向があったが、自ら「地上の兎」になったのだと宣言。

怯えの対象であった「月の都」へ真っ向から乗り込み、その月を脅かす強敵にも臆することなく戦う。

かつて逃げだした兎が滅亡の危機に立ち向かい、最後は月も地上も救う。

このようにシリーズの時系列が進む度に精神的に成長していく、時の停まった「永遠亭」における変化の象徴のようなキャラクター

ただ、ストレスはかなり貯まっている様で、現実の世界での欲望がそのまま反映された夢の世界では、鬱憤を含んだ台詞を吐いている。

「そんな話はどうでも良いよ!私はただ、貴方をコントロールしたいだけよ。行動の解消のためにね!」

「折角の現の世界、普段は言えない事を言わせて貰うよ!偽善珍走坊主め!後から出てきた癖に上から見やがって!いつも冷静なその顔を狂気に歪めてやる!」



#### ・弾幕

主に銃弾形の弾で弾幕を形成する。

弾幕展開時には指を銃の形にして打ち出すような仕草をとるが、実際に銃を使っている訳ではない。

この弾丸に「狂気を操る程度の能力」を用いた「幻視」を組み合わせたのが「鈴仙」の弾幕、およびスバルカードになる。

スバルカードのルールでは「絶対に避けられない弾幕」はルール違反であり、

狂気の能力を使わない状態だと詰んでしまうほど激しい攻撃になってしまう。

「幻視」を使ってわざと逃げ道を作るよう敢えて弱くしていると言われる。

使用している弾の形が「座薬」を想起させる形状のため、「鈴仙=座薬」というイメージを持たれていた時期があった。

#### ・玉兎

月の都に住む人型の兎、すなわち「月の兎」の事を示す。

「月人」達の奴隸、或いはペット。

其処までhardtなイメージでは無く、階級の低い種族程度。

労働は軽く、仕事以外は酒を呑み、お喋り、歌、将棋、余暇を楽しめる。(現代社会の方が奴隸的)

基本的に怠け者、噂話好き、人間のように俗っぽい。

普段の仕事は、餅つき(儀式的意義)や「月人」の従者、兵士など。

ほぼ不老の「月人」と異なり、人間のように子供や老人の姿が確認できる。

種族としての「玉兎」の出自は明言されておらず、月の原生住民なのか、

「月人」によって地上から持ち込まれた種族なのか不明。

「幻想郷」に住む妖怪兎と似ているが関連性などは不明。

「玉兎」として現在発表されているキャラクターは、「鈴仙」の他は

「清蘭」、「鈴瑚」、「レイサン(二代目)」、名も無い「綿月」配下のモブ玉兎たちである。

共通の特徴として白いうさ耳と尻尾、赤い眼を持つ。

「玉兎」にはリーダーがあり、「蓬萊の薬」を飲んだ者の一人、「嫦娥」である。

「嫦娥」はヒカルの姿をしていると言うが…「洩矢謙訪子」のような帽子を被っているのだろうか?

#### ・レイサン

現在は「鈴仙・優曇華院・けい」を名乗っているが、月にいた頃の名前は「レイサン」。

この名は他の兎に受け継がれている。(此處では分かりやすく「レイサン(二代目)」と表記している)

「鈴仙」という漢字表記は地上人にカムフラージュする為に無理やり字を当てている。

「優曇華院」は「八意永琳」が、「けい」は「蓬萊山輝夜」がそれぞれ付けた愛称となっている。

それらを合わせて、「鈴仙・優曇華院・けい」。

「永琳」は「ウドング」、「輝夜」は「けい」と呼ぶ。

ただし、「永琳」も「輝夜」も時と場合に応じて「鈴仙」と呼称する。

「優曇華」とは穢れを吸って身をつける月の植物であり、穢れを知らない「月の兎」が地上の穢れに触れて

美しい実を付ける事を期待して「永琳」が名付けた、と「輝夜」は解釈している。

「豊姫」のペットとして綿月家に住み込みで働かされていた「レイサン」が地上に逃げ、後に同じ様に単調作業(自分には無意味な、

「嫦娥」の贖罪のために行われる儀式的な餅を搗き)に嫌気がさして地上に逃亡したが月への未練から再び戻った「玉兎」を罰として

「レイサン(二代目)」として同じくペットとして住み込みさせられている。

#### ・リティックガン

様々な弾が撃てる可変式の銃で、ラップにクリップを付けたような見た目をしている。

先端の広がったベルの上部には2つのうさ耳が付いている。

通常弾や、前方に向かって次第に広がり広範囲の敵を攻撃できるリング状のような弾(所謂クリップルレーザー)を撃つ。

銃身を長くすると弾が散弾するショットガンモード、大きくして銃に向かって叫ぶと音波状のレーザーが出る拡声器モードがある。

二丁用いた攻撃も行う。

#### ・新参者

2004年に発表された「東方永夜抄」において、うさ耳にアーティストのキャラクターな組み合わせの「鈴仙」は

「東方Project」への新規参入者の獲得を促した。

「鈴仙」…この頃は「うどんげ」の名称の方が浸透していたか?

その際に「うどんげ」=「新参者」と言われ、広くファン層を増やした。

でかくなると困った連中も寄って来る訳で…この話は割愛。

以前からのファンや、知る切っ掛けにはなったが「新参者」と言われるのを嫌う人も多い

現在は「You Tube」での「ゆっくり解説」が「東方Project」を知る切っ掛けとなって久しい。

#### ・狹うどん(うど純)

「東方紺珠伝」において自機を「鈴仙」でプレイし、Extraステージ(STAGE7)で「ハーティア・ラビ・スラズリ」と「純狐」を撃破した後の会話において、「純狐」が「鈴仙」を気に入った事から生まれたカップリング名。

宿敵「嫦娥」の元配下であった事、その月の戦士が地上に墮ちて自分に立ち向かうこととなった数奇な運命等、

興味を強く惹いたようだ。

2次創作では「純狐」の重すぎる気持ちに「鈴仙」のうさ耳は酷くヨロヨロになっており、ストレスがもの凄い勢いで溜まっていく作品が多い。

#### ・秋

毎回、秋を交えてキャラ設定を書き出しているが、今回は今まで以上に自身のストレスが溜まっている締切3日前にも関わらず、一文字も打っていない状況。

このまま書かずにカットしても成立する本だし、無理して書いても誰もこんな所まで読んで無いし、辞めようかとも思ったが一応、体裁だけは保ってみた。

月の事なので「ラビ・ルナ」や「耳長族」、地上から月に移り住んで地上の民を見下している月人から「グローバル創世の秘密」、トケルント(二挺拳銃)の異名を持つ瞬間湯沸かし器並みの短気な性格なうどんげ、永琳を使った本を出すタイミングでの「K2」の全話無料祭り、色々と組み合わせて再構築しようと思っていたけど、全くやる気が起きない状態がだらだらと続く日々。

ここ2年ぐらいの後書きやらpixivでのキャプションを見ているとストレスの溜まり具合がよく分かって、

図らずともちょっとした記録扱いになっているが面白い。

職場、私生活、それらが充実していないと同人活動だけ面白おかしくとは行かないんだよ。



## コメント

### ▼嵐-D-悪鬼羅 Twitter: Arashi\_D\_Akira Pixiv: 25863

フーッ

「もしもし…」

「こんな時間まで何してんだよ？」

「ごめん、先生の研究の手伝いで…」

「先生、先生って…お前、先週もそう言ってデートすっぽかしたよな」

「あのね…」

「なんだよ」

「しばらく会えないかもしない」

フッフー

「ΑΠΗΕΝΤΟ ΣΟΜΑ」のイメージアルバム「if ~ For the Future Lovers」のトラック1に本編1話の冒頭のシーンが丸々収録されているんで延々とリピート再生して

自分の現在の境遇と重ね合わせていると、

鏡に映った自分に向かって問い合わせてくるようでとってもベネ

「チワチワ、チワチワって…お前、毎日そう言って2年間放置してるよな」

### ▼佐々木てろん様 Twitter: teron\_sasaki Pixiv: 26699

個人的にうどんげさんは東方の中でも描いてみたかったキャラなので

今回とても楽しく描かせていただきました！

うさぎのしっぽっていいよね…白くてふわふわるのが好きです。

### ▼emina Twitter: emina\_jpu3 Pixiv: 340791

みなさんこんにちは、漫画担当のeminaです。

2023年の魔導資料室は10月で活動開始丸10年を迎えます。

そして今年は卯年なので永夜抄などの月キャラで行ってみようか?みたいな感じでまずは永琳×ウドングの子弟カップリングで描いてみたよ。

てゐ×ウドングとか輝夜×妹紅とか夢がひろがりんぐですね!

個人的には豊姫×レイセンの赤ちゃんプレイ本を描きたいなーと密かに思っています。

豊姫ママ…いいよね。

さて、今回の漫画は何気に描くネタがなかなか湧いてこないというかノリ切れないというか「なーんか違うんだよなー?なんだろうなー」という描きにくさを感じていたのですが最終的に「あ、そうだ…永琳がショタを襲う痴女じゃないからだ…」という事に気づいて納得したのですがどうにかショタに手を出すような先生にならんものかと思案した結果が今回の漫画ですw射精観察、フェラチオくらいまでは手ほどきでなんとかなりそうですが痴女じゃない人がショタに本番まで持つて行くか?と悩みましたけど「ちんちん弄ってたら興奮してきた」→本番というまあもうよくあるやつに落ち着いたよ…

あ、あと冒頭の2PはスーパードクターKの「K2」ネタです。

嵐さんのブチ込み企画なのですが永琳の立ち位置とマッチしてるらしくてあんな冒頭になりました!

そしてそこからのE2という本のタイトルになったのですが

「永琳二次創作漫画」の略で「E2」なので本編内容と全く関係ないでいるね…

10年本作ってきて本編内容とタイトルが全く関係ないの初めてだよ(汗)

まあそんなわけで永琳×ウドング本楽しんでいただければなによりです!

2023.4.29. emina

#### おくづけ

誌名 :E2 (MRG-41)

発行日:2023年05月07日

発行 :魔導資料室

\*「モルグリモワール」と読みます。

印刷 :ねこのしっぽ様

代表 :嵐-D-悪鬼羅 & emina (えみ~な)

WEB :<https://c10228851.circle.ms/oc/CircleProfile.aspx>

#### 連絡先

●嵐-D-悪鬼羅

twitter:Arashi\_D\_Akira

Pixiv:id=25863

●emina

mail:emina\_jpu-chibiusa7miria8viola9@

emina.sakura.ne.jp

twitter:emina\_jpu8

Pixiv:id=340791

東方Project Fan Book

魔導資料室  
モルグリモワール

2023